

ちば まなびの森

vol. 8

平成 25 年 11 月発行

特集：放課後大好き！
昔の遊びが、今あたらしい！



2~3 地域ので子どもを育む～千葉市放課後子ども教室推進事業～

4~5 ちばカレッジ2013現地研修レポート

6 2014生涯学習アカデミーちば 第1期生募集案内

7 まなびフェスタ/ボランティアフェア/青葉の森公園芸術文化ホールイベント

8 「青少年の日フェスタ」レポート

地域の力で子どもを育む

～千葉市放課後子ども教室推進事業～

●放課後子ども教室は、「子どもの居場所づくり」を目指します。

放課後子ども教室は、小学生を対象に、放課後や週末等に小学校の施設等を利用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちに学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるために実施するものです。



活動内容

- (1) 学び・・・予習や復習、補習などの学習活動
- (2) 体験・・・スポーツや文化芸術活動などの体験活動
- (3) 交流・・・地域の大人や異年齢の子どもとの交流活動
- (4) 遊び・・・けん玉やお手玉などさまざまな遊び

■活動例：「扇田っ子（ぎだっこ）わくわくキャンパス」(平成24年度扇田小学校 放課後子ども教室 下半期活動報告より)

活動日時	スポーツ教室	日本の伝統に親しむ教室	キッズワーク教室	フラダンス教室
10月11日(木) 14:50～16:15	・ネームトス ・ドッジボール ・ハンカチおとし	・名札作り ・竹馬 ・輪投げ		
10月18日(木) 14:50～16:20			・ハロウィンの飾り作り	・フラダンス(基本のステップ)
10月25日(木) 14:50～16:15	・ラケットリレー ・しっぽとりゲーム	・おはじき ・竹馬 ・将棋		
11月 1日(木) 14:50～16:20			・名札作り ・指編みシュシュ	・フラダンス(ステップなど)
11月 8日(木) 15:00～16:20	・ポッチャの基本 (新聞紙のボールを使った練習)	・けん玉 ・竹馬 ・将棋		
11月15日(木) 14:40～16:30			・木の実を使った飾り作り	・フラダンス(ステップなど)
11月22日(木) 14:50～16:35	・風船バレー ・ターゲットポッチャ	・勾玉作り (千葉市埋蔵文化財調査センター出前講座)		
11月29日(木) 14:50～16:20			・かご編み	・フラダンス(ステップなど)
12月 6日(木) 14:50～16:20	・風船バレー ・ターゲットポッチャ	・けん玉 ・竹馬 ・将棋 ・ベーゴマ	・クリスマスリース作り	・フラダンス(ステップなど)
1月17日(木) 14:50～16:20		・羽根つき ・福笑い ・輪投げ	・牛乳パックで作る鉛筆立て	・フラダンス(ステップなど)
1月24日(木) 14:50～16:20	・ニアピン競争 ・玉ころがしリレー	・組みひも作り (千葉市埋蔵文化財調査センター出前講座)		
1月31日(木) 14:50～16:20			・切り紙のコースター作り	
2月 7日(木) 14:50～16:20	・ブチ運動会 ・障害物競争 ・メダル授与式	・名人さんと遊ぼう (竹馬・ベーゴマなど昔遊び)		
2月14日(木) 14:50～16:20			・いちご大福作り	・フラダンス発表会
2月21日(木) 14:50～16:20	<全体活動> ・マジックショー ・マジック体験			

- 参加児童は、4つの教室のうち希望する教室に登録・参加します。(一年間固定)
- 「フラダンス教室」は、曲を変えながら新しいステップに挑戦しました。(最終日：発表会)
- 「キッズワーク教室」は、4～6年生対象です。

●いま、放課後子ども教室には、地域の皆さまの力が必要です。

放課後子ども教室は、子どもたちに関わる重大事件の続発、青少年の問題行動の深刻化や、地域や家庭の教育力の低下が指摘される中で創設されたものです。未来の日本をつくる心豊かでたくましい子どもを地域全体で育むため、放課後子ども教室は以下のような実施体制のもと、地域の皆さまの参画を得て実施されています。

実施体制

(1) 実行委員会

放課後子ども教室は、毎年4～5月頃、各小学校区単位に実行委員会を結成します。保護者や地域の方々、社会教育関係、児童福祉関係、学校の先生、コーディネーターをはじめとする放課後子ども教室の協力者の方々を中心に構成されております。実行委員会では、年間計画、活動内容、活動場所、教室運営にご協力いただくボランティアの方々の募集、参加児童の募集、広報や安全対策について話し合い、決定します。

(2) コーディネーター

放課後子ども教室の運営の中心的役割を担い、学校、地域、保護者等との連絡調整、実行委員会の事務局として実行委員会の準備、活動計画、活動内容の企画、教育委員会との連絡調整を行います。

(3) 学習アドバイザー

主に退職教員、教職課程を履修中の大学生、地域の方々に参加児童の学習活動(予習、復習、宿題など)を支援します。

(4) 指導員・協力員

コーディネーター、学習アドバイザーと協力して、放課後子ども教室参加児童の活動(学び、体験、交流など)を支援したり、子どもたちの安全を見守ります。



放課後子ども教室を一層盛り上げるためには、地域の皆さまの協力が必要です!

放課後子ども教室にご協力いただける方は、お近くの小学校に設置された実行委員会までお問い合わせください。



学習アドバイザーについては、「ちば生涯学習ボランティアセンター」への登録のご協力をお願いします。

ちば生涯学習ボランティアセンター

〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7
千葉市生涯学習センター学習支援グループ
電話：043-207-5815

【お問合せ】

千葉市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課
〒260-8730 千葉市中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー 11階
電話：043-245-5957 mail: shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp



いにしえの僧の“学び”を知る



堂々とした行まの観福寺の講堂



見事な造りの講堂内



重要文化財の仏像を見学

■観福寺(かんぷくじ)

- 所在地/千葉県香取市牧野1752
- 宗派/真言宗豊山派
- 創建/伝・寛平2(890)年

川崎大師・西新井大師と共に、関東三大厄除大師の1つに数えられる名刹。本尊は聖観世音菩薩(しょうかんぜおんぼさつ)。所蔵する釈迦如来、十一面観世音菩薩、地藏菩薩、薬師如来の4体は国指定重要文化財。伊能忠敬の墓があることや、境内の景観が美しいことでも広く知られています。



伊能忠敬の墓



荘厳な雰囲気を出す飯高寺の講堂



飯高寺の講堂内

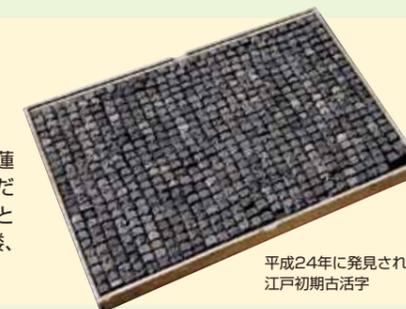


立正大学発祥之地の碑

■飯高寺(はんこうじ)

- 所在地/千葉県匝瑳市飯高1789
- 宗派/日蓮宗
- 創建/1580(天正8)年

天正8(1580)年から明治7(1874)年の永きに渡り、日蓮宗の学問所として、最盛期には600~800人の学僧が学んだとされる、日蓮宗最古・最大の檀林。現在の立正大学の前身として、立正大学発祥之地の碑が建てられている。総門、鼓楼、鐘楼、講堂は国指定の重要文化財。境内全体は県指定史跡。



平成24年に発見された江戸初期古活字

千葉市とその周辺を足元から見つめ直し、より深く「ちば」を知ってもらう講座、それが「ちばカレッジ」です。2013年度は、「昔のちばに出会う旅」と「ちばの産業を知る」の2講座を開催。今回は9月4日(水)に、「昔のちばに出会う旅」の一環として開催された、「檀林を訪ねて」の現地研修の様子をご報告します。

「檀林」とは、僧侶を養成するために江戸期に設立された学問所のこと。その在り方は宗派により違いがあり、この日訪れた2つの檀林も宗派が異なるため、その違いを学ぶと同時に、いにしえの僧の足跡を辿ってみたいと思います。

仏教美術品と4面の金銅製懸仏に感動〈観福寺〉

9月4日(水)午前8時30分。参加者約20名を乗せたバスが、千葉市生涯学習センターをスタート。なお、バスには仏教美術に精通し関連著書も発表している、天台宗宝聚寺の濱名徳順住職が、講師として同乗しました。

午前9時30分、最初の目的地である香取市の観福寺に到着。観福寺は真言宗豊山派(ぶざん派)に属し、川崎大師、西新井大師と共に、関東三大厄除大師の一つに数えられる名刹です。

講堂(檀林の場合、本堂ではなく講堂と呼びます)内へと案内された参加者は、その重厚な造りと、仏教関連の美術品の素晴らしさに、「凄い!」「見事!」など、感嘆の声をあげていました。

続いて職員の田中量也さんから、観福寺の歴史や檀林についての説明があり、参加者は時おり頷いたり、メモを取るなどしながら、真剣な表情で聞き入っていました。そしてひと通り説明を終

えた田中さんに、参加者から次々と質問が寄せられました。その内容は実に鋭く、また専門的なものが多く、途中から田中さんと共に質問に答えていた濱名住職から、「質問が難し過ぎます。私が解ることを聞いてください!」といったジョークが飛び出すほど。参加者の熱心さが伝わる一場面でもありました。

その後は講堂から移動し、重要文化財に指定されている4面の金銅製懸仏(釈迦如来坐像・十一面観世音菩薩像・地藏菩薩坐像・薬師如来坐像)や、伊能忠敬の墓を見学した後、観福寺を後にしました。

新たに発見された貴重な資料に歓声〈飯高寺〉

小江戸・佐原での昼食および散策の後、午後1時30分に匝瑳市の飯高寺に到着。

天正8(1580)年から明治7(1874)年までの永きに渡り、日蓮宗の学問所がおかれた飯高寺は、最盛期には600~800人

の学僧が学び、多くの名僧を輩出したと伝えられています。

講堂内に案内された参加者は、まず、濱名住職から飯高寺に関する講義を受けました。講堂内で座布団に座り、現役住職のお話を熱心に聞く参加者。その様子は当時の檀林を彷彿させました。

そして講義終了後、飯高寺から思わぬサプライズがありました。平成24年、日蓮宗宗宝調査委員会による現地調査で発見された、江戸初期の妙見菩薩像や古活字などを、特別に見せていただけるとのこと。

めったにお目にかかれないお宝の登場に、参加者からは歓声が上がりました。展示スペース前は一気に大混雑。展示品についての詳細は、濱名住職と共に、飯高寺の管理責任者・長谷川雄一師からも説明がありました。なお、長谷川師には参加者からの質問にも、親切・丁寧に対応していただき一同感謝。

安全上の理由により、妙見菩薩像等の写真はお見せできません。しかし、古活字については撮影・掲載許可をいただきました。

その後は、飯高寺から振る舞われたスイカで渴いた喉を潤しつつ、雨の合間を縫って思い思いに境内を散策。飯高寺の境内は、その全体が県指定史跡となっており、また総門、鼓楼、鐘楼、講堂は、国指定の重要文化財となっています。さらには徳川家康の側室だった、お万の方のお手植えとされる楓もあり、参加者は歴

史の重みを感じながら、その姿を写真やビデオに収めていました。



いにしえの僧の学び場を訪れ、当時の学びを肌で感じた今回の現地研修。学習対象を直接見て、触れて、そして感じるという目的も十分に達せられ、参加者からは「来て良かった」「機会があれば、ぜひもう1度」との声が多数聞かれました。

「ちばカレッジ」は、様々なテーマで「ちば」について学んでいただく連続講座です。ぜひ、次の機会にご参加ください。詳細はHP<<http://chiba-gakushu.jp>>をご覧ください。



充実した現地研修だったことを物語る参加者の笑顔

2014 生涯学習アカデミーちば

第1期生募集！平成26年4月開講

前期...平成26年4月～平成27年3月 毎月第2土曜日 10:00～11:30 (90分)

分野・テーマ	講師
4月 日本美術鑑賞の一つの在り方	慶應義塾大学名誉教授 河合 正朝
5月 社会教育について	千葉大学教授 藤川 大祐
6月 金融が語る日本史 借金から見える日本の歴史	東京情報大学教授 堂下 浩
7月 介護について	淑徳大学教授 結城 康博
9月 エネルギーあれこれ	千葉大学大学院名誉教授 大高 一雄
10月 国際社会の未来へのまなざし 今後の中東情勢を読む	敬愛大学教授 水口 章
11月 環境と微生物 役に立ったり、害になったり	植草学園大学教授 小池 和子

12月 特別講演会 淑徳大学教授 北野 大

1月 脱コモディティ化の経営戦略	千葉経済大学教授 高橋 孝次
2月 房総半島から原始・古代を考える	千葉大学名誉教授 岡本 東三
3月 スペインとラテンアメリカの旅	神田外語大学教授 柳沼 孝一郎

学びなおし応援します！

後期...平成27年4月～平成28年3月 毎月第2土曜日 10:00～11:30 (90分)

分野・テーマ	講師
4月 これから農業を始める人に	鴨川自然王国代表理事 藤本 博正
5月 千葉市から近世を考える	東京大学大学院名誉教授 吉田 伸之
6月 うつ病の予防と対処方法	千葉市こころの健康センター所長 井上 俊宏
7月 世界に誇る千葉の企業	モノベエンジニアリング社長 物部 長順
9月 乳がん 診断から最新の治療まで	千葉市立海浜病院院長 太枝 良夫
10月 資産運用について	千葉銀行資産運用サポート部
11月 高齢社会と食 みんなの知らない千葉の食文化	千葉伝統郷土料理研究会主宰 龍崎 英子

12月 特別講演会 調整中

1月 自律的健康管理術 居心地の良い生活のために	元千葉市環境保健研究所所長 大道 正義
2月 千葉の縄文文化と加曽利貝塚について	元市立市川考古博物館館長 堀越 正行
3月 NPO法人の実情と課題	NPO法人フォーエヴァー代表理事 加藤 晃



会場・・・千葉市生涯学習センター 3F大研修室
 対象・・・千葉市在住・在勤の方
 定員・・・65人 ※応募者多数の場合は抽選
 受講料・・・年額10,000円

《問合せ・申込み先》

〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7 千葉市生涯学習センター
 生涯学習アカデミーちば講座企画担当係
 TEL: 043-207-5820 URL: http://chiba-gakushu.jp/
 休館日: 第4月曜日(祝日の場合は翌日休館)

※ お申込み等詳細はホームページまたは募集案内をごらんください。

申し込み締切り
25年12月20日(金)

まなびフェスタ 2013

今年も家族連れで楽しめる「まなびフェスタ2013」を開催! アトリウムステージでのコンサート、ホールでの「～親子で楽しむ～Yaeオーガニックコンサート」の他、上映会や市民団体による各種の体験教室、展示、発表などが催されます。

12/7(土) 1日目
 ●～親子で楽しむ～Yaeオーガニックコンサート
 ●アトリウムコンサート
 ●美術館、科学館、加曽利貝塚博物館による体験講座
 ●新鮮野菜市 他

12/8(日) 2日目
 ●郷土博物館による「鎧やむかしの着物の着用体験」
 ●まなびフェスタ発表会 ●のり・乾物の即売会
 ●メディアエッグ上映会 他

事前申込が必要なイベント...市政だより11月1日号でご案内予定
 当日参加が可能なイベント...市政だより11月15日号でご案内予定
 11月より生涯学習センターHPや、まなびフェスタパンフレットでご案内します。

～親子で楽しむ～
Yae オーガニックコンサート

12/7(土) 開演14:00～15:30 (開場13:30)

子育て中でも生の音楽を! 2001年に歌手としてデビューした、故藤本敏夫/歌手加藤登紀子の次女Yaeが送る親子向けコンサートです。鴨川自然王国での暮らしや子育ての話も交えながら「未来=子どもたち」というメッセージを伝えます。スペシャルゲストにりゅうよしこさんを迎えての、本格的なコンサートをお楽しみください。

会場 2階ホール 定員 300人(多数の場合抽選)
 対象/費用 市民/無料 応募期間 11/14迄必着
 応募方法 往復はがき(1通4人まで住所と全員の氏名・年齢・電話番号明記)

お問い合わせ/学習推進グループ TEL.043-207-5820



生涯学習ボランティアフェア2013

生涯学習ボランティアフェア2013では、ちば生涯学習ボランティアセンターに登録している方々が自分たちのボランティア活動をパネル展示で紹介します。また、小学生から大人までが楽しく学べる体験コーナーも開催します。

11/22(金)～12/1(日)

体験コーナー

パズルで文字あそび	11/23(土・祝) 10:00～13:00 会場: 1Fエントランスホール	無料 小学生以上 当日随時受付
1コイン(500円)のフラワーアレンジメント体験教室	11/24(日) 10:00～10:30～11:00～11:30～12:00～の5回 会場: 1Fエントランスホール	500円 各回先着4人 事前申込 申込先 090-8319-3060(宮田さん)
健康セミナー 本物の健康を知る	11/24(日) 14:00～16:30 会場: 2Fラウンジ	100円 先着10人 成人 事前申込 申込先 TEL043-253-3187(山崎さん)
はぎれ de カメラアプローチ	11/30(土) 10:10～11:00～11:50～の3回 会場: 1Fエントランスホール	250円 各回先着6人 事前申込 申込先 TEL043-272-0729(鳥居さん)
簡単手縫い タオル帽子	11/30(土) 13:30～16:00 会場: 2Fラウンジ	500円(タオル代込) 先着10人 中学生以上の女性 事前申込 申込先 FAX 043-259-3368(坂元さん)
紙ひもを使ってお花をいける	12/1(日) 10:30～11:30～の2回 会場: 1Fエントランスホール	300円 各回先着7人 事前申込 申込先 090-6025-2089(川井さん)

お問い合わせ/学習支援グループ TEL.043-207-5815

青葉の森公園芸術文化ホール情報

千葉のちいさなものがたり朗読発表会

講座の成果として地元の方々、千葉県に関係したお話を、能舞台上で朗読します。民話や童話、小説など、心に響くひと時をおたのしみ下さい!

【日 時】12月1日(日) 13時30分開演 (13時開場)
入場無料
 【会 場】青葉の森公園芸術文化ホール (白木総檜造りの本格的組立式能舞台)
 【問合せ】電話 043-266-3511 (9:00～17:00/月曜休館)

白木総檜造りの本格的組立式能舞台の見学会

年間でも限られた期間だけ、ホールのステージが能舞台になる「青葉の森芸術文化ホール」。千葉県唯一、白木総檜造りの本格的な組立式能舞台を見学するチャンスです。見学ご希望の方は、電話にてお申し込み下さい。

【日 時】12月4日(水) 11時～14時
 【会 場】青葉の森公園芸術文化ホール (白木総檜造りの本格的組立式能舞台)
 【問合せ】電話 043-266-3511 (9:00～17:00/月曜休館)

プロムナードコンサート vol.11

今回はホールで、2組の若手演奏家によるクリスマスコンサート! 年齢制限なし、未就学児も入場できます。ご家族皆さまでお気軽にご来場ください。

【日 時】12月23日(月・祝) 11時開演 (10時30分開場)
入場無料
 【会 場】青葉の森公園芸術文化ホール
 【問合せ】電話 043-266-3511 (9:00～17:00/月曜休館)



平成25年度 今回も楽しいイベント盛りだくさん! 「青少年の日フェスタ」開催

9月21日(土)。おだやかな秋晴れとなったこの日、平成25年度「青少年の日フェスタ」が開催されました。今年も千葉市生涯学習センターをメイン会場、千葉市子ども交流館をサブ会場として開催。両会場には市内外からたくさんの人々が訪れ、合唱やダンスの発表を観たり、無料の各種体験教室に参加するなど、歓声の絶えない熱気あふれる1日となりました。



千葉市では、毎年9月の第3土曜日を「青少年の日」としています。この日に開催される「青少年の日フェスタ」は、青少年が家庭・学校・地域・行政とつながりを持つことにより、コミュニケーション力を高め、居場所づくりを推進することを目的としています。したがって実行委員会には、各種の連絡協議会や千葉市の校長会、そしてスポーツ関係団体等々、青少年の健全育成に係る多くの団体が参加しています。

メイン会場となった千葉市生涯学習センターでは、各団体がホールでの合唱発表会、研修室での各種工作・体験教室、アトリウムでのパネル展示等、それぞれの特長を活かした魅力的なイベントを展開し、子ども達の歓声が響きわたっていました。

この「青少年の日」のほか、毎月第3土曜日とその翌日曜日を「家庭・地域の日」に制定。さらに、「青少年の日」から1週間を「『青少年の日』つながりウィーク」とし、その1週間を中心とした9月下旬から11月にかけて、各中学校区青少年育成委員会の主催による、研修や地域の環境浄化活動、ボランティア活動など、さまざまなイベントを実施しています。

本市では今後もこの「青少年の日フェスタ」や、「家庭・地域の日」「青少年の日」などを機に、子ども達に家庭や地域との絆について考える機会を提供し、青少年の健全育成を推進していきます。

■お問い合わせ 健全育成課 TEL. 043-245-5973

千葉市生涯学習情報誌 平成25年11月発行

ちばまなびの森 Vol.8

●編集・発行

千葉市生涯学習センター(指定管理者:千葉市教育振興財団グループ) <http://www.chiba-gakushu.jp/>

〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7 Tel. 043-207-5811 (代) Fax. 043-207-1001

千葉市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課

〒260-8730 千葉市中央区問屋町 1-35 千葉ポートサイドタワー 11F Tel. 043-245-5957 Fax. 043-245-5992

(以下は広告欄です。「ちばまなびの森」の掲載内容とは、関係ありません。)

子どもたちといっしょに学び
一緒に成長する

学研の先生はじめてみませんか?

広告

「なぜ?」を子どもが自ら考え、理解していく。自分で考えてわかるから、勉強が楽しくなる。子どもたちが自力で答えを出していくためには、先生のあたたかいご指導が必要です。この機会に、新しいキャリアを築いてみませんか? 30~50代の方が活躍中です!

学研教室
読書/算数/国語/英語/算数



自分の空いている時間を使って楽しくお仕事をしましょう!

仕事▶幼児・小学生を対象とした、学研のオリジナル教材を使った、算数・国語の学習指導です。研修などのサポート体制が整っていますので、安心してはじめられます。

資格▶25歳~50歳くらいまでの方で大卒程度の学力のある方。

その他▶学習日、時間(週2日、または週4日など)は、ご自由に設定出来ます。

応募▶下記へご連絡の上、お気軽に説明会にご参加下さい。(日程が合わない方は個別に説明致します。)

学研教室 千葉事務局

千葉市中央区弁天 1-2-12 沼澤ビル 5F

0120-114-154

(税・休日を除く) 月~金 9:00~17:00



千葉の学研教室って? マクスタ 学研教室 検索、教室のムービーです YouTube 学研 千葉 検索、生徒募集はコチラ 学研教室 検索

